

令和元年

6月号

No.596

# 法音

今月の  
ご法話

元号と祝祭日の話

日蓮宗  
法音寺



# 知恩報恩

## 感謝と親切

今日一日、  
受けた恩に感謝しましょう。  
恩を忘れぬ人は信頼されます。  
今日一日、  
人に親切にしましょう。  
人が喜び、自分もうれしい。  
仏の教えは  
知恩報恩の人となることです。

## 月刊・法音

令和元年六月号「596」

■目次

【信仰の指針】慶けいしよ色

よろこびを表しましょう

1

【朝のこない夜はない】

元号と祝祭日の話

山首 鈴木正修

2

■講日のご案内

有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

15

福祉セミナーのご案内

18

まんが・法華経七諭の話・化城宝処の譬え

19

「化城宝処の譬え」について

27

とこのほの記 蓮の華に学ぶ

30

のりのね体験 いま・昔

34

浄心道場が開催されました

38

支院だより

42

はぐくみ・ふれあい・よりせい

70

昭徳会・安立荘開設30周年記念式典を開催

76

日本福祉大学・認知症啓発のために学生が制作したカルタが好評

78

幸せの種まき／編集後記

80

連載まんが・ひまわり・77 転校生

81

書籍のご紹介

法音寺の社会福祉・教育事業

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま書

表紙写真・カタクリ

掲載写真

表紙・信仰の指針・3

15頁…梅田雅臣氏撮影

2頁…加納将人氏撮影

信仰の指針

慶けい色しよく

よるこびを  
表しまししょう

日教五



シャガ



朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# 元号と祝祭日の話

新元号が「令和」となりました。私は「れいわ」という響きがとてもすばらしいと感じました。出典は『万葉集』の三十二首の梅花の歌の序文、「初春の令月にして、氣淑く風和ぎ」の部分から取ったそうです。

今回の発表後、イギリスのBBCのネット速報は「REIWA」と伝えられた後、その意味をOrder and Harmony（命令と調和）と説明したのです。あまり日本語に通じていない記者が「令」を「命令」の「令」と解釈したようです。すぐに日本政府が海外に向けて Beautiful Harmony（美しい調和）と発表しました。



「令和」の「令」は令室・令嬢・令聞の「令」なのです。  
安倍首相は「令和」について次のように言っておられました。

「この令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められております。悠久の歴史と薫り高い文化。四季折々の美しい自然。こうした日本の国柄を、しっかりと次の時代へと引き継いでいく。厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたい、との願いを込め令和に決定いたしました」

元号は中国の前漢の時代、武帝が「建元」という元号



を定めたのが始まりです。現在元号を使用している国は日本だけです。日本では「大化」が最初で、現在の「令和」まで248あります。最初の頃は、お代替わり以外では縁起の良い出来事が起こった時に改元を行う「祥瑞改元」がよくありました。

例えば、「大化」の次の元号は「白雉」ですが、これは祥瑞とされる白い雉が天皇に献上されたことからです。また「大宝」は、対馬から金が献上され、国内で初めて金が産出されたことが祥瑞とされたのです。「慶雲」は、藤原京の西の空に縁起が良いとされる雲が現れたことが祥瑞とされました。純度の高い銅の塊が発見され、宮中に献上された時には「和銅」と改元されました。またある時、不思議な姿の亀が宮中に献上されました。亀は中



国で瑞獣とされているので、これは良いことだということ  
とで「靈亀」と改元されました。「養老」という元号も  
あります。当時の元正天皇が、身体に良い特別な水が湧  
き出るという噂を聞かれて行幸されました。そこでは、  
親孝行な息子に天が呼応して特別な水が湧き出したの  
であらう、ということ、  
「養老」（老いを養う）とい  
う地名をつけられました。現在の岐阜県養老町です。元  
号も「養老」と改められたのです。

時代が進むにつれ、天災や疫病（流行病）、兵革（戦  
争）などによる社会不安を改元で払拭しようとした「災  
異改元」が盛んになりました。日蓮聖人のご遺文でもわ  
かるように、鎌倉時代にはいろいろな天変地異が起こり、  
約百五十年の間に元号が五十回も変わっています。なか



には三カ月で変わった「暦仁」という元号もあります。  
日蓮聖人はそのような社会の混乱する様子を見られて  
『立正安国論』を著されたのです。

1333年、鎌倉幕府が後醍醐天皇によって倒されました。翌年、後醍醐天皇は元号を「建武」と改められました。これは従来と異なり、王朝を復興した偉業を天下に示すために行われたものです。歴史上、「建武の新政」と呼ばれています。しかし、後醍醐天皇は二年足らずで足利尊氏の離反により、奈良の吉野に移られます。その場所が南朝と呼ばれ、足利尊氏の立てた天皇が京都で北朝を築き、南北朝の時代となります。この南北朝の時代には二人の天皇がそれぞれの元号を定められました。

室町時代から江戸時代は武家の力が強く、元号案に幕



府の介入がかなりあったようです。江戸時代には「令徳」という元号を天皇が希望されたのですが、徳川幕府が反対しました。徳川に命令すると捉えたためです。

江戸時代も火事や災害のたびに改元が行われました。

その回数が多くなるにしたがって、学者達から「改元は天皇一代に一回」の声が上がり、時の老中・松平定信に對して意見書が出されたこともありました。そして、明治改元の際、「以後、一世一元とする」という詔と行政官布告が出され、これが明治の皇室典範に受け継がれました。しかし、GHQの指導により、戦後の皇室典範には元号の規定がありませんでしたので、この度の改元は昭和54年に成立した「元号法」に基づく「平成」に続く二度目の改元です。





それが敗戦後GHQによって、祭日は宗教的で、皇室や神道と結びつきが強いという理由から廃止され、当たり障りのない口実をつけて祝日に替えさせられたのです。11月23日は勤労感謝の日ですが、元は「新嘗祭」といって、豊かに実った最初の穀物を天皇が神に感謝をして供え、自らも食するという、国民こぞって天の恵みに感謝をする日でした。また、春分の日と秋分の日がなぜ祭日かわかっている人は少ないと思います。これは「春季皇霊祭」「秋季皇霊祭」という祭日でした。皇霊というのは天皇家の祖霊です。681年、天武天皇が最初に祖霊をこの日に祀られました。その理由は、この日は一年のうちで昼の長さや夜の長さが同じだからです。古来、昼は人間が活動する時間。夜は神々や霊の時間。



と考かんがえられてきました。昼夜ちゆうやの時間じかんの長さながが同じおなじという  
ことは、人間にんげんと神々かみがみ、祖霊それいが最ももつと通つうじ合あえる日ひと考かんが  
えられたのです。それが庶民しよみんにも広ひろまり、彼岸ひがんの教おしえと  
相あいまつて先祖せんぞ供く養ようをする日ひとなつたのです。これは日本にほん  
独どく自じの文化ぶんかです。

「国くにの個性こせいは祝日しゆくじつに表あらわれる」と言いわれますが、どの国くにに  
とつても一番ばん大だい事じな祝日しゆくじつは、「建けん国こく記念日きねんび」「独どく立りつ記念日きねんび」  
日ひ」です。

アメリカは独どく立りつ宣せん言げんが採さい択たくされた1776年ねん7月がつ4日にち  
が独どく立りつ記念日きねんびです。フランスはフらンくスせ命めいの発はつ端たんとな  
つたバステーユウ牢ろう獄ごく襲しゆう撃げき事じ件けんの1789年ねん7月がつ14日にちが  
建けん国こく記念日きねんびで「パリ祭さい」の日ひです。

中国ちゆうごくは四し千せん年ねんの歴れき史しをも持もつとい言いわれていますが、調しらべ



てみると「建国記念日」は毛沢東が天安門広場で建国宣言をした1949年10月1日で、まだ建国して七十周年の新興国です。しかし、どの国も建国・独立の古い新しいにかかわらず盛大にお祝いをします。

翻って日本はどうでしょうか。2月11日は「建国記念の日」で祝日なので、会社も官公庁も学校も休みですが、慶祝ムードというのとはほとんどの方が感じておられないのではないのでしょうか。戦前はこの日は「紀元節」という祭日で他の国と同じように盛大に祝われていました。

『日本書紀』の記述を根拠に、紀元前660年の旧暦1月1日に、初代天皇である神武天皇が即位された日を記念して定められたのです。

敗戦後、GHQから「日本書紀は神話にすぎず、歴史



書として科学的な信憑性に欠ける」などと横やりが入って「紀元節」は廃止されたのです。この時から国の起源が曖昧になり、国民一人ひとりが建国を祝い、日本に生まれたことに感謝する気持ちも薄れてしまったようです。そうして、しばらくの間、「建国記念日」はありませんでした。しかし、「こんな大事な日を祝わないのはおかしい」と国会で議論になりました。当時の野党は、「神武天皇が本当に存在したかどうかもわからないし、2月11日が正しいかどうかもわからない」といって反対しました。結局、法案が通ったのは、戦後二十一年経った1966年でした。「建国記念日」ではなく、「建国記念の日」として成立しました。「建国されたという事象そのものを記念してもよいだろう」と野党が妥協した



結果、「の」が入ったのだそうです。

5月1日に新天皇が御即位されました。10月22日には「即位礼正殿の儀」が行われ、世界中から国家元首が招待され盛大に祝われます。この一連の行事を国民みんなでお祝いすることが建国を喜ぶ、この国に生まれたことに感謝するということにつながっていくのではないかと思います。



良い教えの話聞きましよう。

全国の法音寺各支院・布教所では  
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき、  
教えを心にしみ込ませましよう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

京都支院	6月9日(日)	開基堂	6月10日(月)
上野支院	6月16日(日)	豊川支院	6月20日(木)
田川支院	6月29日(土)	福岡支院	6月30日(日)

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください。

支院名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	1日・15日・22日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
山形布教所	10日	山形市長町2-4-6	☎(023)681-0770
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市長崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	9日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・22日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0566)76-2504
佐屋支院	4日・9日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0567)32-1825
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0586)72-7208
西春支院	1日・12日・22日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎(0568)22-5813
岐阜支院	4日・14日・18日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)245-2939
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(058)388-2740
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0584)78-4854
関支院	3日・13日・23日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)22-0776
平賀支院	5日・15日・25日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)23-3771
郡上八幡支院	8日・22日	郡上市八幡町小野7-21-3	☎(0575)65-3933
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(059)352-3633
上野支院	1日・11日・16日・21日	伊賀市上野向島町3-4-75	☎(0595)21-0127

☎ご連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・9日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	1日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	8日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	8日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	8日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙910	☎(0799)4210175
岡山支院	7日・9日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)26210818
高知布教所	12日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	1日・16日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	8日・23日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)6215087
安芸津支院	1日・16日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)4514012
坂支院	9日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	2日・15日・16日・30日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)4415445
筑後布教所	9日・23日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)5317273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)5810742
田川支院	9日・23日・29日	田川市春日町7-30	☎(0947)4211819
名古屋地区	7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・29日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)8516860
亀岡布教所	10日・23日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)2517807

※開始時刻等については、それぞれにお問い合わせください。(掲載順不同)

第11回

# 福祉セミナー

特別講演

## 遺伝子スイッチ・オンの奇跡

講師 工藤 房美氏 (くどう・ふさみ)

月刊法音NO.558 (平成28年4月号)とNO.573 (平成29年7月号)

「朝のこない夜はない」で山首上人さまがご紹介されました。



日時 令和元年6月22日(土)

13:00~16:30 (受付12:30~)

場所 法音寺

### プログラム

13:00~13:30 ▶ オープニングセレモニー

13:30~14:20 ▶ 実践報告

1 児童分野 ▶ 天王保育園

「新たな10年へのスタート

~全ての人の笑顔を守るために~」

2 高齢者分野 ▶ 軽費老人ホーム ケアハウス大阪安立

「アロマセラピーの可能性~認知症予防・心豊かな生活が出来るように~」

3 障がい者分野 ▶ 障がい福祉サービス事業 授産所高浜安立

「私の人生は私が選ぶ~より良く生きるための就労支援~」

14:20~14:30 ▶ 休憩

14:30~16:30 ▶ 特別講演「遺伝子スイッチ・オンの奇跡」

講師 工藤 房美氏

※講演終了後、質疑応答のお時間をご用意しております。

13:00~  
オープニング  
セレモニー

障害児入所施設小原学園・  
児童養護施設名古屋養育院に  
よる合同和太鼓演奏が  
あります。

### ●お申込み方法

6月10日(月)までに住所、氏名、電話番号を記載の上、FAX、又は郵便でお申込みください。お勤め先からのお申込みの場合は、社名等をご記載ください。また、QRコードからでも受付可能です。

<http://www.syoutokukai.or.jp/seminar/>

▼QRコード



### ●お問い合わせ

社会福祉法人昭徳会 福祉セミナー事務局

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町4-10 TEL 052-831-5171 FAX 052-835-5272

昭徳会

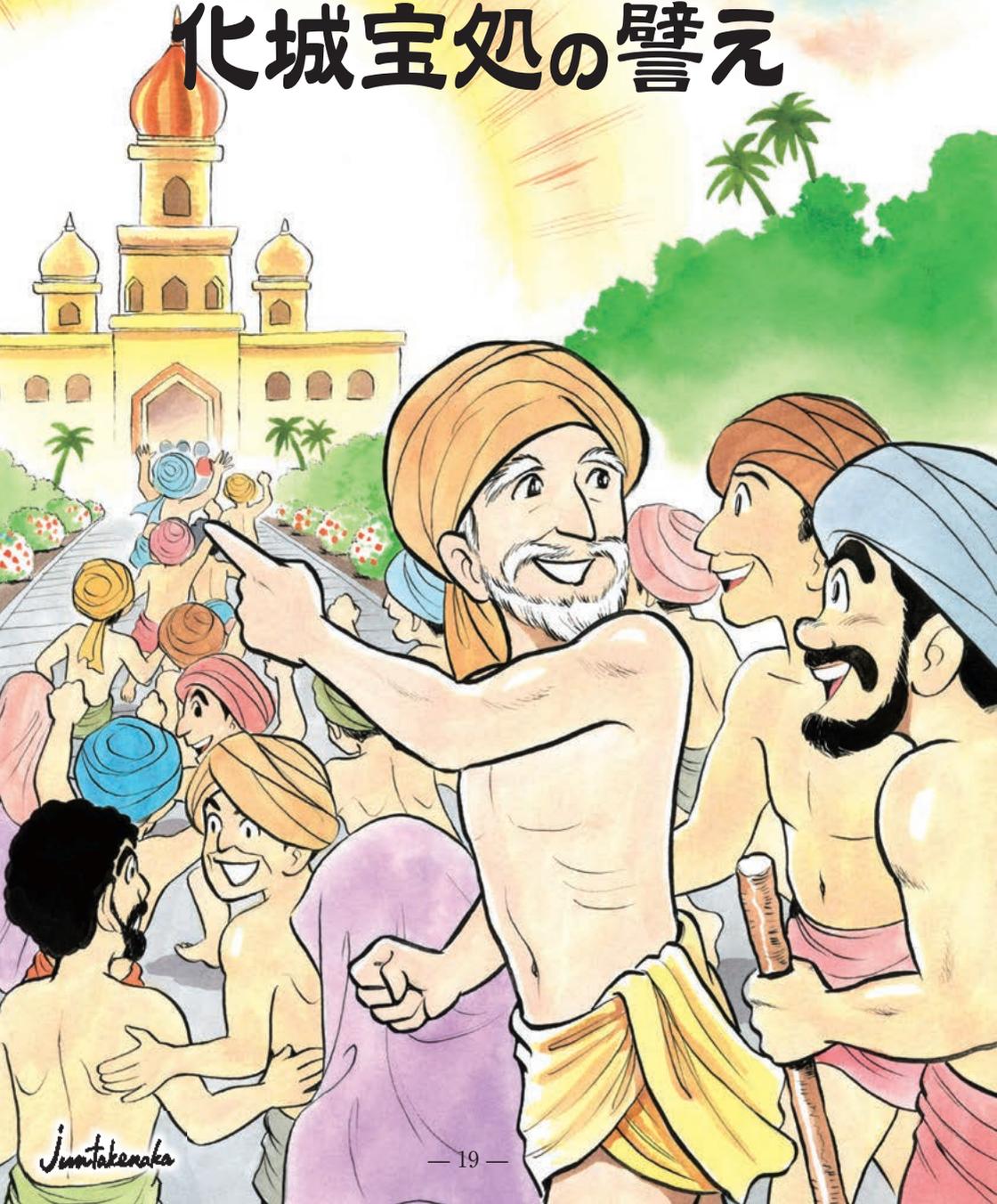
検索

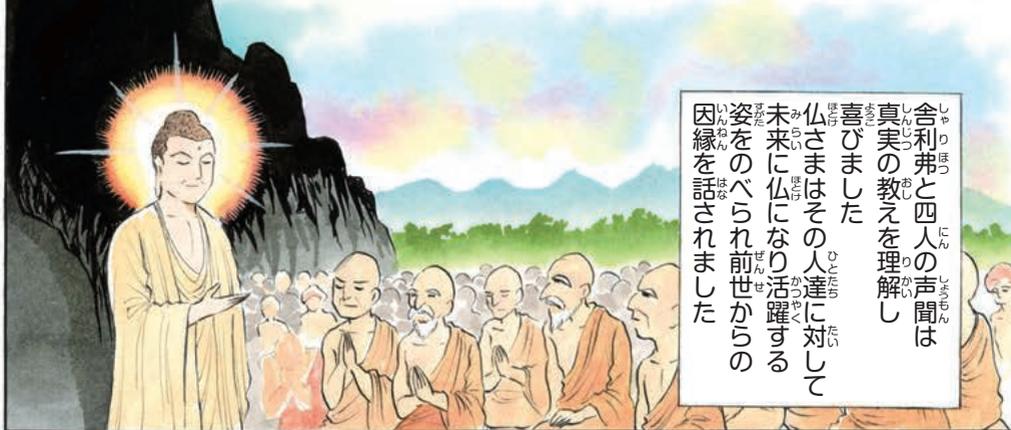
ほけきょうしちゆはなし  
法華経七諭の話

けじょうゆほんだい  
化城諭品第七

けじょうほろしよたと  
化城宝処の譬え

# 化城宝処の譬え





舍利弗と四人の声聞は  
真実の教えを理解し  
喜びました  
仏さまはその人達に対して  
未来に仏になり活躍する  
姿をのべられ前世からの  
因縁を話されました



私は  
遠い過去より  
皆を救う誓いをたて  
教え導いてきた

皆は  
遠い過去世において  
私の法座に  
来ていた者達である  
その因縁によって  
今法を聞き  
仏になれるのだ



はるか彼方に宝物のたくさんある  
城があり 大勢の人々が一人の  
道案内人に導かれ旅に出た…

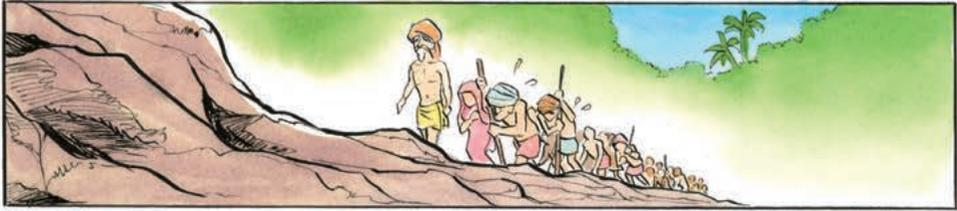
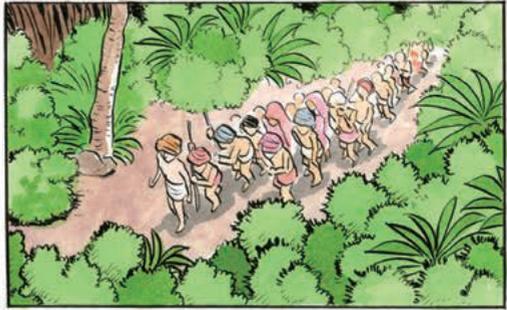
これから進む道は  
とても険しいですが  
どんな恐いことが  
あっても私を信じて  
ついてきてください

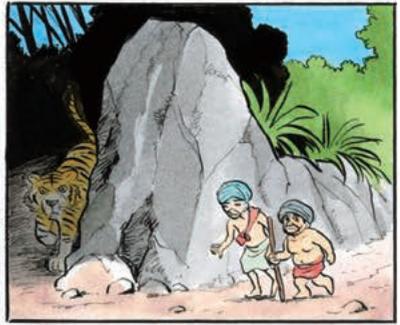


しかし皆の心が前世より  
弱くなっているため  
再び教え導くのである



そしてさらに  
仏さまは  
譬えられました





なんとか  
助かったよんだな



底なし沼だあ…

おいこの沼…



これに  
つかまって



助けに来て  
くださって  
ありがとう  
ございました

命があつて  
よかつた……  
きづかない所に  
危険があるんですよ



これからは一緒に  
ついて行くから  
宝の城までの案内  
またたのむよ



あゝ  
もゝ  
やだ……

本当に  
たどり  
着けるの  
かよ



大丈夫！  
安心して  
ください

必ずたどり  
着けます



そっほいつけど  
いつになったら  
着くんぞ？

もうオレ  
帰り  
たいよ

もう少しの  
宝の城は  
もうじきですよ



もうダメ  
もゝ歩けん  
どンドン道は  
険しくなる  
ばかりだ

今からでも  
遅くない  
引き返そうぜ



ダメだ  
このままでは  
たどり着けない  
なんとかなんては……



ほら！  
見てごらんぞ

ん？



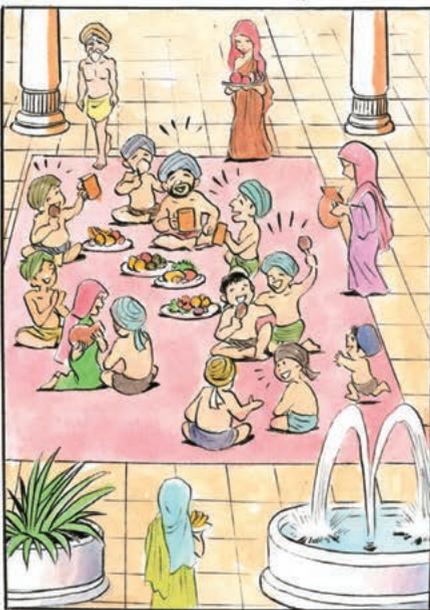
あ  
あれは…

おー！  
城だ  
城に着いた！



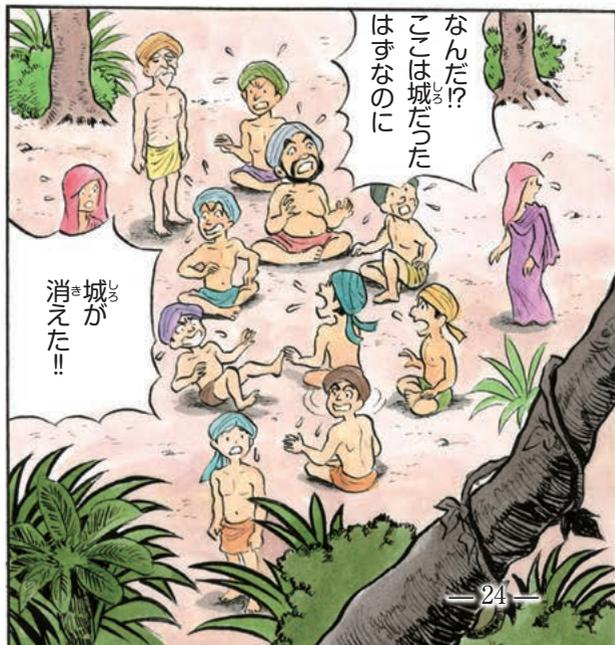
どうです？  
疲れは  
とれましたか

ああすつかり  
良くなった  
この宝の城は  
すばらしい！



いいえ  
ここは宝の城では  
ありません  
ほんとうの宝の城は  
もう少し先です

え？  
ここは宝の城  
じゃないのか？



なんだ？！  
ここは城だった  
はずなのに

城が  
消えた！！



でもオシはここで  
十分満足だ  
ここにすつと  
いたい

オシも  
ここにいるー！



あの城は  
私が現した  
幻の城なのです



その幻の城で  
皆さんゆっくり休み  
元氣になり  
ましたね

宝のある所は  
近いですよ  
さあ出発  
しましょう



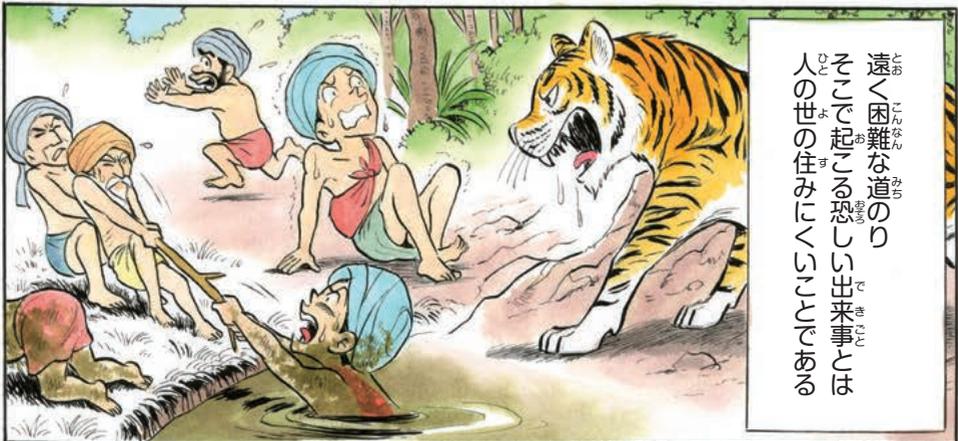
城は消えて  
しまった！  
あの人のいうことは  
まちがいない

よし  
いこう



案内人は  
仏さま

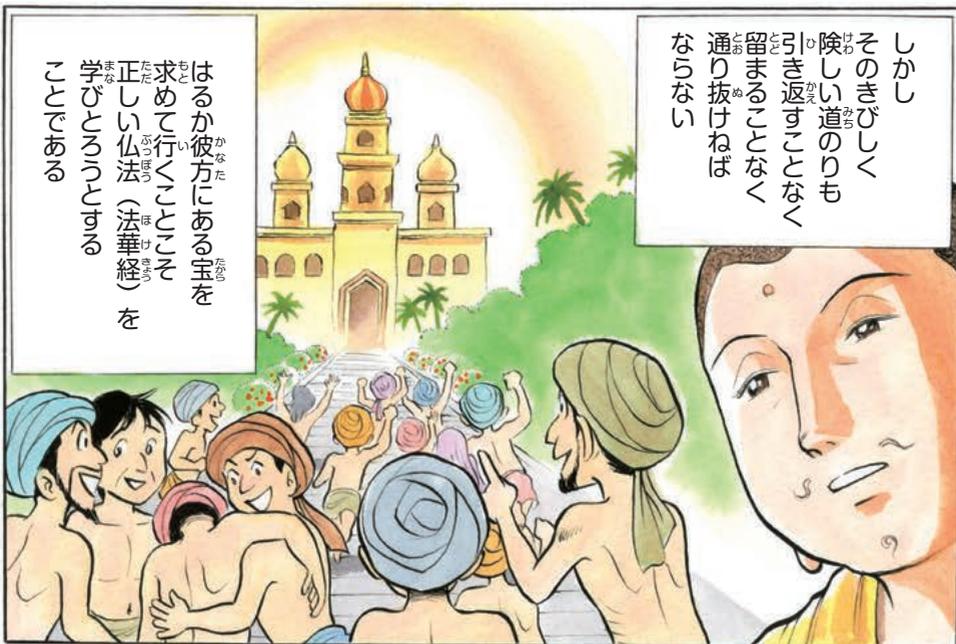
仏さまこそ  
すべての者達の  
道案内人である



遠く困難な道のり  
そこで起こる恐しい出来事とは  
人の世の住みにくいことである

しかし  
そのきびしく  
険しい道のりも  
引き返すことなく  
留まることなく  
通り抜けねば  
ならない

はるか彼方にある宝を  
求めて行くことこそ  
正しい仏法(法華経)を  
学びつらうとする  
ことである



皆の者よ  
私はすべての人々を  
完全な悟りに導く  
案内人である

努力を怠らず  
勇気をもって  
仏の境界に  
至れるよう  
歩き出すのだ



おわり

## 「化城宝処の譬え」について

人々の中には低い教えで満足する人がいたり、自分が欲望に執着していることを気にしない人もいます。そういう人達のために「涅槃」が説かれます。しかし、これは本当の「涅槃」ではありません。（自分の心の苦しみ、悩みがなくなった状況を「涅槃」と呼びますが、本当の「涅槃」は、一切衆生を救う力をそなえたものです）あくまでも、個人的な迷いを離れ、少しでもあさましい生活を離れさせるために説かれるのです。これを教えるのが化城諭品第七に登場する化城宝処の譬えです。



はるかに離れた場所にある宝を求め、険しい道のりを大勢の人々が旅する様子が描かれています。道中は恐ろしい獣が出るような道が続きます。その一行の中に一人の道案内人がいます。その人は智慧に優れ、危険を避けるにはどの道を進むのがよいかをよく知っていました。大勢の中には足の弱い人も、根気の足りない人もいます。その人達が「これから先は進みたくない」と案内人に言うのです。案内人は神通力のある人でした。根気をなくし、宝をあきらめようとする人々を不憫に思い、神通力を使って仮の城を出現させます。

「あの城で休もう。そして疲れがとれたら、また道を進もう」

人々は大喜びで城に入り、安心して体を休めます。案内人は、みんなの疲れが



とれたのを見計らって、城を消してしまいます。

「今の建物は本当の城ではなく、みんなを回復させるために、私が仮に出現させた城である。宝のある場所は近い。さあ、行こう」

この話に登場する案内人は「仏さま」であり、道中は「人生行路」を指しています。仏さまは、世の中のすべての人々を教え導く力を持っています。しばらく休息させるために、低い程度の涅槃を説かれることがあるけれども、人々の修行が進むに従い、なお進んで仏の智慧をそなえるように導き、仏の境界に到達するよう励まされるのです。



# とくのはの記

## 蓮の華に学ぶ

不染世間法 如蓮華在水 (法華経従地涌出品)

(世間の法に染まざること 蓮華の水に在るが如し)

「〴〵世間の法に染まらない〴〵とはどういう意味なのですか？」

「〴〵貪り・瞋り・愚痴の渦巻く社会に生きながら、それらのことに惑わされない〴〵ということだね」



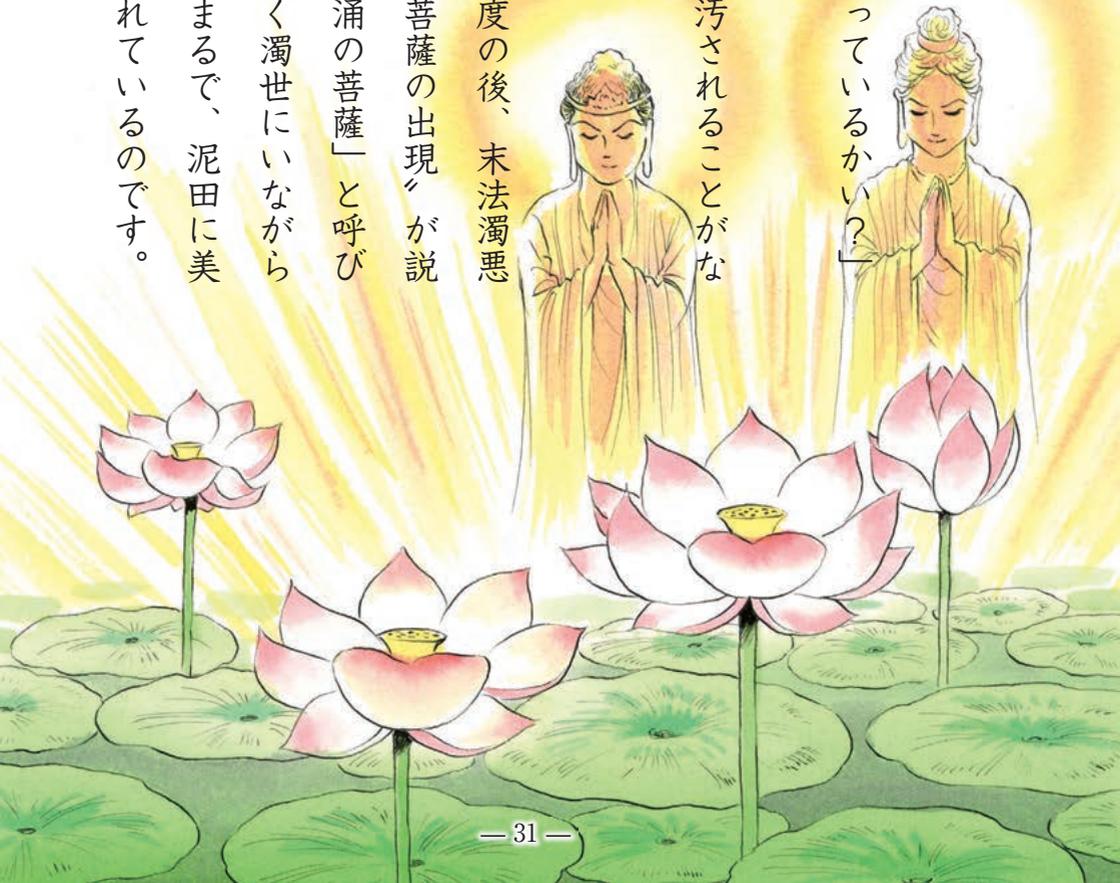
「なるほど…」

「そもそも蓮の華はどこに咲くか知っているかい？」

「花壇ではないですよね…」

「蓮は泥田の中に咲き、しかも泥に汚されることがないのだ」

從地涌出品には、お釈迦さまの滅度の後、末法濁悪な世に妙法を宣布する使命を帯びた菩薩の出現が説かれています。この菩薩を「本化地涌の菩薩」と呼びます。この地涌の菩薩が三毒渦巻く濁世にしながら一切染められることなく、その姿はまるで、泥田に美しく咲く蓮華のようである」と説かれています。



「さぞ修養のできた立派な菩薩さまなのでしょね」

「いや、少しでも法華経に縁を結び、お話を聞いて実行してみようと心掛ける人は皆、地涌の菩薩なのだよ」

「えっ、では私達もその中に含まれるのですか？」

「その通り。確かにこの世は楽しいことよりも苦しいことの方が多いかもしれない。でも、どんな困難に遭遇しても、そのことに押しつぶされない生き方をする。

それを、不染世間法 如蓮華在水」と言うのだよ」

「その都度、貪り・瞋り・愚痴を重ねている姿は泥まみれということなのです」

「そうだね。蓮華のように生きるには、貪り・瞋り・愚痴を慎み、慈悲・至誠・堪忍を実行していかなければ



ばならない。そのためには常に、自分は地涌の菩薩である」という自覚が必要だよ」

「たとえ周りの人がどうであろうと、自分は決して流されない」と覚悟を決めなければなりませんね」

三毒の渦巻く社会であるがゆえに、凡夫である私達は周囲の貪り・瞋り・愚痴に影響を受けそうになることがあります。私がそれに左右されるかどうかを、いま仏さまがご覧になっている。私は仏さまに試されている」と意識するようになったいものですね。



# 「令和」最初の浄心道場が開催されました

新元号「令和」最初の浄心道場が、5月3日～5日、法音寺において開催されました。40名（男性23名、女性17名）の入行者は、これまででない10連休の中、身近な立場で檀信徒に接する信教師をめざして、三日間の修行に精進されました。

## 【山首上人さまご講義《要旨》】

日本に生まれたことを喜び、感謝することについてお話しします。新天皇が即位され、美しい調和を意味する新元号「令和」が定められました。世界で唯一、元号を用いているのが、私達の国、日本です。美しい調和のあった時代を築くのは、私達の心遣いで行いです。

さて、これまでの247の元号の中に、西暦717年～724年に用いら

れた「養老」という元号があります。これは、現在の岐阜県養老町に良質な水が出たことに由来します。

## 鈴木慈学上人著『しあわせへの道』

に、養老の孝子伝説に基づく慈悲の実行が説かれております。お酒の好きな父親に飲んでもらうお酒を、老いともにも変わって行く父親の口に合うように、お酒に水を加えて濃さを調整し、最後まで「おいしい」と父親を満足させたという話です。このことを踏まえて、「慈悲の心をもって昼夜に心を碎けば、自然に病人や老人の心がわかってくるものです」と、慈悲心の大切さをお教えになっています。

元号が廃止されようとしたこともありました。アメリカとの戦争に敗れ、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の統治の時代です。日本がアメリカと

の戦争を決断する以前、大正時代にフランスに留学中だった皇族・東久邇宮稔彦氏は、アメリカが日本に戦争をしかけようとしていることを知り、帰国して戦争を回避するよう説きましたが、西園寺公望以外に耳を傾ける人はありませんでした。

日本にとって、大きな堪忍が必要な時期だったのですが、開戦に踏み切り、国も国民も大打撃を受けました。個人でも、国でも、堪忍が大切です。

敗戦後、昭和天皇は命を差し出して戦争責任を一身に引き受けられ、全財産を差し出して国民への食物の給与を、GHQの最高司令官・マッカーサーに求められました。慈悲の極みの行いです。

慈悲によって守られた国、その国民として生まれたことに感謝し、慈悲・



浄心道場

至誠・堪忍の三徳の実行に精進いたしました。美しい調和の時代を築く一翼を担いましょう。

(元号については、今月の山首上人さま「朝のこない夜はない」で詳しくお教えくださっています)

#### 【宮崎良祐上人】

初回の入行から、信教師となる5回目の入行までの4年間に、「菩薩行の善い習慣を身につける」ということについてお話しします。

御開山上人は「み仏の おしえを日々に 弘めつつ 慈悲施すは 菩薩なりけり」と御歌を詠んでおられます。自分のまわりの人々に、慈悲の心遣い・行いを施すことによって、私達は菩薩として生き、仏になれるという教えです。

舍利弗と目連というお釈迦さまの高弟は、煩惱を滅し尽くした「阿羅漢」の悟りを得ていました。しかし、自分一人のための修行の結果でした。仏となるためには、凡夫の境界に戻って、

自分のことを忘れて人のために働くことが必要でした。

私は、青年時代に肺の病気を思い、それを癒やすため、一心不乱にお題目を唱えました。その結果、病気の平癒のみならず、思いもしない喜びの世界を味わいました。しかし、それが長続きすることはありませんでした。自分のためのお題目だったからです。

年齢を重ねるごとに、心から利他の行いの大切さを感じるようになりました。心が文字通り、心底から変わると、自然と行いも変化してまいりました。

山首上人さまは「自分の考えを差しはさまず、始祖・先師を真似ていきましよう。その先に、違う道、違う境地があります」とお示しになっています。新しい道、新しい境地を感じるために、毎日、利他の行いに励んでください。皆さんの行いによって、必ず「助けられて、ありがたかった」と心から喜ぶ人が出てきます。その喜びは、その人を菩薩行に向かわせます。菩薩行の連鎖が起こります。

## 【信教師体験談】

◎神戸支院 井上和子信教師

姑との生活の中で得た、御法の喜びについてお話しいたします。

『聖教』に「お嫁さんも姑さんいろいろなことと言いますが、つまるところ何を言いたいかというのと、『私を大切にしてほしい』と言いたいのです」という日達上人のお言葉があります。

私は、主人と結婚して以来、姑と同居。姑のペースで進む毎日が喜ばませんでした。夫に先立たれ、フルタイムで働くようになり、それができるのも姑のお陰でした。なかなか言葉に出して感謝することはできませんでしたが、お徳の力によって、両手をつけて「ありがとうございます」と言えるようになりました。

浄心道場入行を勧められ、支院のお庫裡さまから「お姑さんに、ありがとうと言ってもらえるように、がんばりなさい」と励ましの言葉をいただき、姑の許しを得て入行。道場から帰ると、必ず、姑に両手をつけて御礼を申しま

した。

姑も月2回、支院に出かけてくださるようになった中、姑が倒れ、お写経のお徳をいただきながら、看病しました。姑への感謝の気持ちを紙に書いて渡しましたが、姑は話すことができず、亡くなる前に「あゝ」「あゝ」と2回声を発しました。「ありがとうございます」と言ってくださっていることがわかりました。

お互いに感謝で最後を迎えられたのも、御法のお陰、お徳のお陰と感謝し、そのご恩に報いられるよう精進してまいります。

◎大垣支院 宮野幸子信教師

お写経とお題目によっていただいた喜びについてお話しいたします。

御法とのお縁を親からいただきました。しかし、結婚して、2人の子どもにも恵まれた幸せな生活の中で、御法から遠ざかっていました。そんな私に、母は「三徳を実行して、徳を積むことを忘れないように」と忠言してくれま

したが、なかなか心が御法に向かいませんでした。

再び、徳を積み始めましたのは、主人が心臓病を患った時です。一心に米題目をさせていただきました。病気が治るだけでなく、主人が「『法音』を読みたい」と申し、「良い教えだ」と喜んでくれるようになり、私より先に浄心道場に入行し、信教師となりました。

次に起こったのは、長女とのトラブルでした。小森妙覚法尼とご縁ができたのも、この時でした。先生のご教化を受け、また先生もお手伝いくださって、先生と私も夫婦で、お写経・米題目でお徳を積みました。私の長女に対する心遣いが変わり、母親として至らなかつたことを謝り、長女との関係も良くなりました。

その後、主人の病气や、遺産相続など、さまざまな問題が起りましたが、お写経・お題目によって徳を積み、良い結果を得ることができました。実行すれば、幸せになれる御法に感謝いた

しますとともに、これからはまわりの人に伝え、幸せになっていただけるよう精進してまいります。

### 【5回生 体験談発表】

信教師の寺令を受ける11名の5回生は、初日、2日目の布教研究を経て、2〜5回生全員を聴聞者として10分間の体験談を最終日に発表します。

終了後、教務委員長・島田行学上人より、「皆さん、すばらしい体験の発表でした。これから大切なことは、それぞれの支院で主管者に協力すること、はもちろん、縁ある人の手助けをし、御法に導く経験を重ねることです。それこそが真の体験であり、聞いてくださる方に良き影響を施すことになりません。ますますのご精進をお願いします」とご講評いただきました。

信教師・準教師の寺令を受けられた方々をご紹介します。（敬称略）

### 〔新信教師 11名〕

加藤 英一（名古屋地区）  
小栗 明美（岐阜支院）  
前沢 宏和（上野支院）  
澤口 良則（大阪支院）  
山田 夕起子（大阪支院）  
池内 真由美（大阪支院）  
山本 克彦（神戸支院）  
川崎 章弘（淡路支院）  
久家 恵美（福岡支院）  
大庭 吉敏（福岡支院）  
大庭 正順（福岡支院）

### 〔新準教師 8名〕

鈴木 学（東京支院）  
河野 勝人（岐阜支院）  
河野 由美（岐阜支院）  
丹羽 みちよ（岐阜支院）  
祖父江 孝之（四日市支院）  
大野 智子（上野支院）  
坂中 佳子（和泉支院）

美しい調和「令和」の時代を築くのは、この国に生きる私達です。その中であって、法華経・法音寺三徳の教えを行い、縁ある人々に教えを伝えることを誓って行に臨んだ40名の方々の、三日間の道場が終わりました。日々、菩薩行に励まれますよう、心からお祈りいたします。

（教務委員会 大庭圓昭）



若いお父さん・お母さんのために

# はぐくみ

「何時に寝る？何時に起きる？」  
生活リズムを整えよう

最近、保育園では朝とても眠そうにしていたり、ご飯を食べずに登園したりする子どもが増えています。働く保護者にとって朝は忙しく、子どもが機嫌良く起きてくれないと、とても大変だと思えます。保護者の皆さんから「寝起きが悪くて着替えてくれない」「朝ご飯を嫌がる」「夜、なかなか寝てくれない」などの声をよく耳にします。保育園でも入所当初は、園の生活リズムに慣れるまでお昼寝をしなかったり、ご飯を食べなかったりします。しかし、少しずつリズムが整っていき、同じペースで生活することで、子ども達は一日を機嫌良く過ごせるようになっていきます。ご家庭でも、なるべく同じ生活リズムで過ごすことが大切だと思います。

生活リズムを整えるコツは、早寝早起きと朝食をしっかり食べることで





す。夜、どんなに遅く寝たとしても、朝毎日同じ時間に起きるようにすると、夜も自然に早く寝るようになります。朝日を浴び、朝食をしっかりとすることで体内時計が整い、一日の生活リズムが整います。朝食を食べていても、おにぎりやパンだけだったり、お菓子を食事代わりにしているご家庭もありますが、バランスの取れた朝食をしっかりと食べて元気に一日を始められるようにしましょう。すぐには無理かもしれませんが、1週間、2

週間と続けていくと次第にその生活に慣れ、朝起きさなくても自然に起きられるようになってきます。一日のスタートを気持ち良く迎えられると、その日一日元気に過ごせるようになります。根気よく続けてみてください。農林水産省のホームページにも載っていますので、ぜひ参考にしてみてくださいね。

天王保育園 グループリーダー(保育士)

松下 香織

「健康コラム」

「よく噛んで食べよう」

子どもの頃から「よく噛んで食べる習慣」が大切です。ゆっくりとよく噛むことによって、アゴや歯ぐきが鍛えられ丈夫になります。よく噛むことで、唾液の分泌が良くなり、口の中の病気を防ぎ、消化も助けます。



純粹な心と笑顔に触れるために

# ふれあい

知的障がいの世界って、なに？

「大きな声で独り言を言っている人を見て、怖かったです」「手の平を顔の前でかざしている人を見て不思議に感じました」あの人は知的障がい者ですか？

知的障がいを知らない誰もが、不思議な行動に疑問と不安を感じたことがあると思います。その疑問や不安を少しでも解消し、知的障がいの世界への架け橋になればと思います。

一般的にいう「知的障がい」とは、「知的機能の障がいが発達期にあらわれ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別な援助を必要とする状態にあるもの」と定義されています。この定義を踏まえて知的障がいの世界にふれてみましょう。

知的障がいの人達は私達とは物事の考え方・感じ方・見え方・聞こえ方



障がい者支援施設・小原寮  
象嵌(がん)技法を使って作品に  
模様をつけている利用者

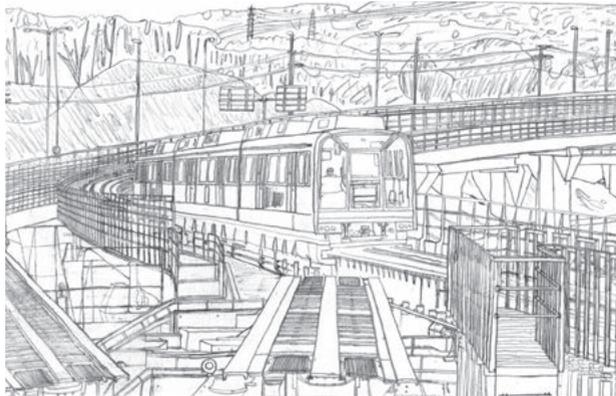
が違うといえます。そのため私達と同じ物事を感じていても、同じように理解ができず、不安になっていることがあります。また、私達は目や耳から入り込むさまざまな状況や情報を取捨選択しています。しかし知的障がいの人達の多くは、これからの状況や情報を取捨選択することがむずかしく、理解の処理が追いつかず混乱しています。

しかし、このように日常生活に支障をきたしているばかりではありません。知的障がいの人達は、私達とは違う世界で物事を判断し、表現できる特性（その人だけが持っている性質や能力、個性）を持っています。「障がい」という見方より、「特性」と客観視すると、知的障がいを身近に感じられるのではないのでしょうか。

例えば、突出した器用さ、執着心、想像力、自分の世界に入るといった知的障がいの秘めた可能性を引き出すことで、豊かな人生に導くことができ、社会生活を共有することもできます。

障がいの程度や種類、年齢別で抱える課題はさまざまです。しかし、共通して言えることは、知的障がいの世界は「特性」に満ちた世界なのです。

障害者支援施設 小原寮 生活支援員 加藤 宗宏



障がい者支援施設  
・泰山寮  
利用者(自閉症)の  
作品

いつまでも穏やかな日々を送るために

# よりそい

介護保険制度をご存じですか？

「介護保険制度」は、自分の老後や家族を介護することになったときに支援してくれる心強い存在です。高齢化が進む中、「私にはまだ関係ない」「両親や配偶者はまだ元気そうだから大丈夫」と思っている、いつ、どんなきっかけで身近な人に介護が必要になるかわかりません。

## ◆ 介護保険制度とは

介護を必要とする人が適切なサービスを受けられるように、社会全体で支え合うことを目的とした制度です。少子高齢化や核家族化に伴い、被介護者をご家族だけで支えるのはむずかしくなっています。そこで、被介護者の自立を支援したり、介護する側のご家族の負担を軽減できるよう援助したりと、介護者・被介護者の双方が安心して生活できる社会をめざし、1997(平成9)年12月に「介護保険法」が制定され、2000(平成12)



特別養護老人ホーム・高浜安立荘  
ケアマネージャーと笑顔の2ショット

年4月から施行されています。

介護保険は、単に身の回りの世話をするだけでなく、被介護者の自立を応援する「自立支援」、被介護者本人が自由に選択することで、介護サービスを総合的に受けられる「利用者本位」、納めた保険料に応じてサービスや給付金を受ける「社会保険方式」の三つの柱を基本に成り立っています。

すべての高齢者が人間としての尊厳を保ち、自立した生活を送れるよう、地域社会で支え合いながら介護サービスの充実をめざすが、介護保険制度の基本理念となっています。



第1号被保険者は、介護が必要であると認定を受けると、その程度によって、日常生活の支援や介護のサポートを受ける際に介護給付を受けることができます。

特別養護老人ホーム・安立荘

グループリーダー（生活相談員）

原田 大二郎

### 要介護認定を受けるには

①各市町村の高齢福祉課窓口にて申請をします。家族の方の代行申請も可能です。

○申請に必要な書類等

（要介護支援）認定申請書、介護保険被保険者証、マイナンバーカード、運転免許証、印鑑

②介護認定調査員による、訪問調査の日程を調整し調査を受けます。

○身体的な調査から家族構成、生活状態などの聞き取りを行います。また、市町村などから、かかりつけ医に主治医意見書作成依頼がされます。

③調査内容をコンピューターによる一次判定を行った後、主治医の意見書やその他の書類により、要介護認定区分の判定を行います。医師など5名程で構成される介護認定審査会により、介護度が判定されます。

※申請から30日以内に、認定証と介護保険被保険者証が郵送されます。

## 安立荘開設30周年記念式典を開催



写真提供・昭徳会

社会福祉法人 昭徳会

～地元からの期待を感じ、職員一同気を引き締め努力を決意～

平成31年4月20日（土）、特別養護老人ホーム安立荘の開設30周年記念式典が施設内の集会室にて開催されました。安立荘について補足します。平成元年5月、みよし市打越町（当時は西加茂郡三好町打越）に、法人としては最初に開所した高齢者事業所です。開所当時は元氣な高齢者が多く、俳句や習字などのクラブ活動や定期的な宿泊旅行なども活発に行われていたと聞いています。

記念式典には来賓として、小野田みよし市長をはじめ、地元の市会議員や行政区の代表者、さらには長らくお世話になった久野前市長などをお招きいたしました。また、施設ケアを支えてくださっている、日本福祉大学の来島先生や豊田看護大学的小林先生にもご来場いただきました。ご来場の際、施設各所にある回想空間を楽しまれている来賓の方もいらっしゃいました。

記念式典の開催を記念し、最初に地元みよし市で活動されている龍桜流の太鼓が披露されました。その後、鈴木正修理事長（法音寺山首上人）よりご挨拶が述べられた後、小野田みよし市長および市議会議員さまよりご祝辞をいただきました。市長からは、安立荘が長らく地元の福祉の支え手となっていることに感謝の言葉を述べられ、主催者にとっては感慨深い祝辞となりました。その後、昼食として有機栽培の素材を中心としたお弁当が、各テーブルに用意されました。彩り鮮やかなお弁当に目を奪われた方も多かったとのこと。また、デザートのお食べ放題もあり、参加者のお腹を十分に満たしてくれたようでした。

そして、食後のコーヒーや紅茶を飲みながら、最後の演目「言の葉（ことのは）回想法」が披露されました。この「言の葉回想法」は、地元の読

み聞かせボランティアの方達が語りの手法を使って回想展開する、新しい回想法です。上映された回想場面では、かつての小学校や給食の写真などが映し出され、地元の方から「懐かしいな」といった声が聞かれました。わずか15分程の回想時間でしたが、ボランティアの方達が繰り広げる展開に、視聴者一同夢中になり、心地良い時間があっという間に過ぎていきました。

30周年の節目の行事でもあり、準備を進めてきた委員、およびご来場いただいた関係者一同に感謝すると同時に、地元からの期待を感じられたことで職員一同、これからも努力をしていかなければと引き締めています。引き続き、安立荘をよろしく願いいたします。

特別養護老人ホーム・安立荘 荘長 制野 司

# 認知症啓発のために学生が制作したカルタが好評

『につぶく にこにこカルタ』商品化

制作に取り組みました。

その後、学童保育や高齢者施設、地域のサロン活動などで利用してもらい、啓発活動に取り組んだところ、口コミで広まり、株式会社エヌ・エフ・ユー（学校法人日本福祉大学100%出資子会社）が窓口になって、商品化・販売することとなりました。

自分の身近な人が認知症になった時に、優しい対応ができるようになってほしい、という学生達の願いが込められ、『につぶく にこにこカルタ』と名付けられたこのカルタは、『あ』から『わ』までの読み札と絵札からなり、認知症の症状や接し方がわかる内容になっています。二つご紹介します。

「い」の読み札は、「『今はいつ？』そんな時もやさしくね」

「認知症になると、日にちや時間がわからなくなる時もあります。そんな時でも、怒らず、優しく声をかけてみましょう」という解説文がついています。



写真提供・日本福祉大学

日本福祉大学社会福祉学部  
の学生達が、認知症啓発  
を目的に制作した『につぶ  
く にこにこカルタ』。商  
品化の要望に応えて、この  
たび販売を開始しました。

制作のきっかけは、社会  
福祉学部・斉藤雅茂准教授  
の研究室で学ぶ4人の学生  
達が、授業の一環として認  
知症に優しい地域づくりの  
課題に取り組んだことでし  
た。かるたという「遊び」  
を通じて、子どもから大人  
までの多くの人に認知症を  
理解してもらい、偏見をな  
くしたいと、2017年に



## 幸せの種まき 感謝と親切

生きている今、

仏さまと同じような

広い心になりましょう

「今日一日、生かしていただいてありがたかった」と喜べる人は仏さまと同じ広い心を持った人です。

大乗山 法音寺

## 編集後記

6月は梅雨の季節。雨を重ねる中で、次第に夏に向かっていきます。「あじ集まる」「さ真」「い藍」（あじさい・真の藍色が集まっている花）というのが紫陽花の名の由来なのどうか。雨の中、美しく咲く花に目を向けると心穏やかになるものです。世の中には「厳しい冬を越えたかと思うと、花粉症の季節。それが過ぎれば鬱陶しい雨。雨が止むと異常な暑さがやって来る」と年中、季節の不満を口にする人がいます。一方で海外の方は、「日本の魅力は何といっても四季の変化に富むところ」と言います。要は見方・捉え方の問題。何事にも複数の見方・捉え方が存在するわけですが、とりわけ仏さまの視点で教えていただけるのがお寺という場所。「梅雨になると雨が降り続きます。鬱陶しい」と思いますが、やがて時間という因縁によって変わっていきます。いやなことがいつまでも続くと思うところに、悩みは生じます」（日達上人述）  
こういうみ教えのお陰で、日々穏やかに生きることもできるのはありがたいことだと思います。とりあえずは「鬱陶しい」を控えることから始め、「良い雨だなあ」くらいの余裕をもちたいものです。



# てんこうせい 転校生

竹中 淳





なんだい！  
拾ってあげたのに  
なんにも  
あいさつなし？



蓮くんは  
お礼いって  
欲しかったんだ



そりゃ  
そうだけどさあ

あのお兄さん  
サイフなくさなくて  
よかったね



親切にしたこと  
なんか  
早く忘れちゃい  
なさい

蓮くんは  
あの人に  
親切にして  
うれしかった  
でしょ  
これですべて  
終了！



転校生の日向佑くん  
です 皆さん  
仲良くしてあげてね



ひろみちゃんも  
三年の時  
転校して  
きたんだったわね  
ええ



あ そうだ 今日から  
うちのクラスに  
転校生が来るからね



いつも  
となりには  
ひろみちゃんの  
横顔があったのに  
今はなんだか  
ソッポ向かれてる  
みたいだ

ボクはよく  
教科書を忘れて  
となりの席の  
ひろみちゃんに  
見せてもらったた



ここを  
右に曲がると  
新館！

あ：  
ボクはいいや

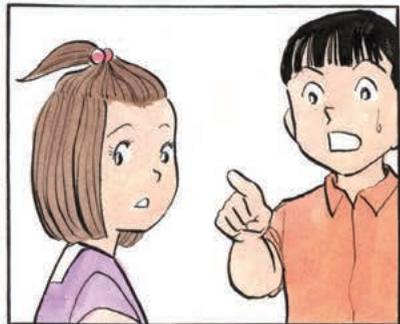
ひろみちゃん  
帰ろ

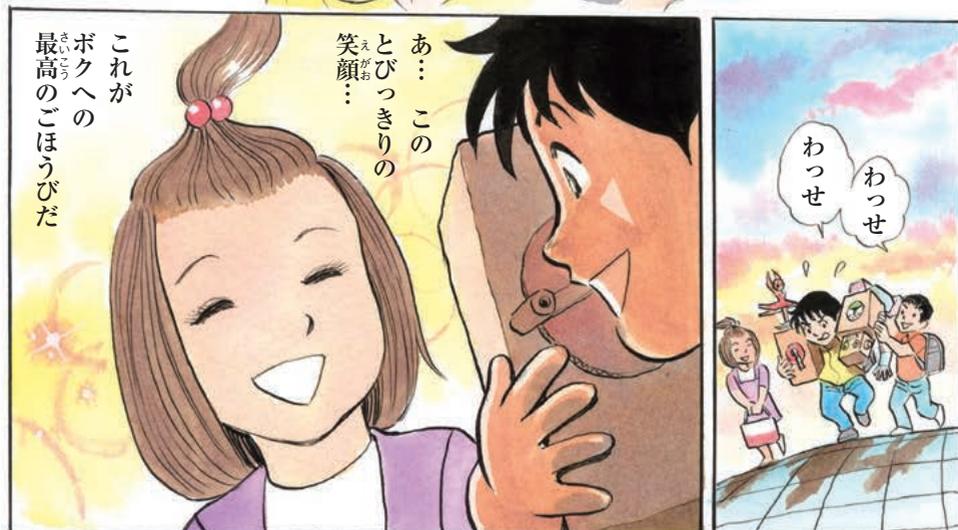
ごめん 日向くんを  
学校の中 案内する  
約束したの  
蓮くんも  
来る？











おしまい

# 書籍のご紹介

法音寺を  
知りたい方へ



戦後、法音寺を開山した鈴木修学上人は、仏教の教えを漫画で伝えようと多くの仏教漫画を作りました。当時の仏教界では革命的な取り組みでした。現在、全国の日蓮宗寺院で法音寺の仏教漫画が販売されています。

■まんが

『法音寺物語上・中・下』

法音寺広報委員会 企画

中央法規出版刊

B5版 平均九六頁総カラゝ

定価各巻一、〇〇〇円(税別)

法音寺の教えを  
学びたい方へ



現代生活の指針

鈴木修学著

四六判/三四五頁

定価一、〇〇〇円(税込)



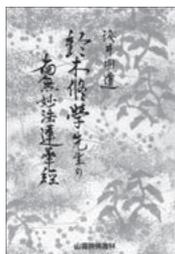
続現代生活の指針

鈴木修学著

四六判/三五二頁

定価一、〇〇〇円(税込)

仏教を  
学びたい方へ



鈴木修学先生の  
南無妙法蓮華經

浅井圓道著

山喜房佛書林刊

四六判/二百二頁

定価一、八二四円(税込)



妙法蓮華経略義

鈴木修学著

青山書院刊

A5版/八六三頁

定価六、〇〇〇円(税込)

福祉を  
学びたい方へ



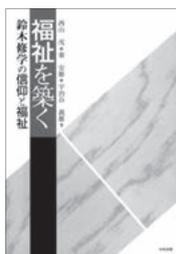
日本の福祉を築いた  
お坊さん

星野貞一郎著

中央法規出版刊

A6版/一六八頁

定価八六四円(税込)



福祉を築く

西山茂・秦安雄

宇治谷義雄著

中央法規出版刊

A5版/二二三頁

定価三、六二八円(税込)



# 知恩報恩

「ありがとう」と言う私から  
「ありがとう」と言われる私に

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市長和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式 **facebook** で

毎朝7時『一日一言』配信中!!

こちらのQRコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日 **法音寺メールマガジン** 配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから  
メールマガジン登録フォーム  
をご覧いただけます。



**YouTube** にて **法音寺チャンネル** 開設中!!

<https://www.youtube.com/user/houonjimovie>

こちらのQRコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 自立援助ホーム
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
https://www.syoutokukai.or.jp



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
http://www.n-fukushi.ac.jp

